



2016-2017年度

■会長 中田 幸雄

■幹事 中尾登志男

例会日:金曜日12:30-13:30

例会場:スカイホテル

# 第3045回例会

■点鐘・握手

■ロータリーソング「我等の生業」

■ゲスト並びにビジターの紹介 なし

■誕生祝 26日杉野君



90歳の誕生日を祝っていただきありがとうございます。90歳は卒寿と言います。これで卒業したいと思っておりますが、未だに会社に行っています。やらなければならない事がたくさんありますが、なかなか出来ず手付かずです。

## ■会長挨拶\_中田会長



寒い日が続いています。38豪雪みたいな大雪になると大変なことになります。

氷見ではぶりが千匹あがりぶり宣言が出ていました。またブラックフライデーという消費を拡大してほしい意味合いで8割引きなどの特売セールが始まりました。イベント事をおこなって消費拡大につながればと思います。北日本新聞には富山シテーロータリーがタイに浄水器を送り、贈呈式に行きましたとでていました。他のロータリークラブと合同でやれば大きな支援事業につながるとと思います。クリスマス会に向けて楽しい年末にしていきたいと思っております。新入会員になられる茶谷さんにも参加していただくように行ってまいります。

# ■ 幹事報告\_中尾幹事



## 幹事報告

- ★ガバナー事務所より
- ・12月ロータリーレート \$1=106円
- ・アトランタ国際大会(2017.6.10~6.14)参加申込案内
- ・ロータリー財団ニュース 11月号
- ★魚津市教育委員会より
- ・親学び講演会の開催について(依頼)
- ★魚津西ロータリークラブより
- ・クリスマス家族会のご臨席のご案内
- 12月例会案内【疫病予防と治療月間】**
- 12月 2日(金) 上期活動報告 (スカイホテル)
- 12月 9日(金) 会員卓話 清水君 (スカイホテル)
- 12月16日(金) 年次総会(次年度役員選挙)  
(スカイホテル)
- 12月21日(水) 年忘れ家族例会 (グランミラージュ)
- 12月SAA補助 坪井君、大城君 よろしくお願ひします。
- <今後の予定>**
- インターアクト歳末助け合い募金活動
- 12月15日(木) 16:30~18:00頃予定
- 場所:アップルヒル 及び アピタ魚津店
- つくし学園 クリスマス会
- 12月22日(木) 14:00~

# ■ 出席報告\_愛宕君



- 3045回
- 出席者:22名、欠席者:10名
- 出席率:72.41%
- 3043回メイクアップ
- 愛宕・辻・寺田・中尾・羽田・広瀬君
- 3043回出席率 62.06%⇒82.75%

# ■ ニコボックスの報告 \_広瀬委員長



杉野君\_明日、満90歳卒寿を迎えます。只々、感謝の気持ちで一杯です。今後とも宜しくお願ひ致します。  
山澤君\_台湾旅行無事に行ってきました。

# ■ 委員会報告



## 職業奉仕委員会

20日に勉強会が開催されました。内容はロータリーの過去、歴史探訪の読み合わせです。



## IM実行委員会

魚津工業高校に行き、懇親会のオープニングの演奏の依頼に伺いました。

# ■本日の卓話

## 『私の戦前・戦後』

杉野君



大正の末生まれです。当時の日本は貧乏でした。なぜ貧しかったか考えると軍備にあったと思います。軍艦をつくり、飛行機をつくり、戦車をつくり、大砲をつくり、兵隊をかかえて戦争ひとすじに進んでいた時代で、国が豊かになるわけがない。GDPにすると当時は秘密で発表されていませんが、想像では70%くらいいいっていた思えるくらい軍備に使っていたのではないか。お金をどこからかせいできたかという、農家の養蚕・絹織物を輸出し、それによって外貨をかせいで、鉄を買い機械を使い戦争を続けていたというのが、幼少の頃の日本の国でした。

日中戦争が始まり、アメリカとも戦争をしました。私の家の前では、蒸気機関車を走らせて泥を運搬していました。その当時の風景を思い浮かべると、飯場・土方の人をトロッコにのせて現場に行きます。その人たちが型枠で作った事務所に50-60人並び木札をもらう、このようなことが毎日あります。貧しかったが、隣近所は明るくやっていたという印象でした。会社を始めたのが昭和11年で、その時分は戦争が始まってあらず、隣近所の結束も強かった。女性は働いておらず、自宅で内職していた感じでした。

日中戦争が始まるとかなりの人が召集を受けました。遺骨を持った兵隊がぽつぽつと帰ってくるようになりました。失業者が少なくなり、外地へずいぶん人が行った軍国主義の時代でした。そして太平洋戦争に入っていくわけです。そうすると人や物が不足します。人手不足で嘆願書を送っていました。

諸話11年・1936年、大阪で会社を創業しました。その時は失業者が仁義を切って来ましたが、お金を渡して退散してもらいました。戦争になり、その時は魚津に疎開しました。兵隊から帰ってきて、魚津に残ることにしました。理由としては、治安や病原菌などが心配でした。

ソ連に占領されていたら大変なことになっていました。アメリカはいろいろ命令を出してきました。非常にアメリカはうまく行っていました。日本政府を前面に出し、後ろで強力にやっていて、日本をアメリカに近づけたと解釈しています。軍の解体、財閥解体をしました。戦争に協力した会社を中心に行われました。農地解放され、地主が小作人にただ同然で渡したとも言われます。憲法も日本国政府の名でつくられました。日本の戦後はうまくやってきたと思います。

最近のテレビなどは番組をみても、食べるもの、着る物、健康食品のCMが流れています。よくもこれだけあるものだと思います。一時は食べるものもありませんでした。我が国は非常に豊かな国になりました。インスタント食品を食べたときに、兵隊さんにあげたらどんない喜ぶものだと思います。我が国ではぜいたくというか、これが当たり前という時代になりました。